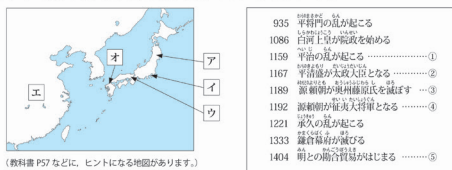


表現する、話し合う、 考えを深める

章や部のまとめでは、さまざまな活動を通して
「主体的・対話的で深い学び」へと導きます。

第2部 中世(3章をふりかえる) 学習のまとめ

① 右下の年表の①～⑤に関する問いの答え(都市名・国名)を、下のまとめ表に入れます。
また、下の地図から都市や国の位置を記号で選び、まとめ表に入れます。



年表の①～⑤に関する問い	都市名・国名	地図上の記号
① 元寇の足利義満が起った都市		
② 平清盛が貿易をさかんにした国		
③ 奥州藤原氏が中興寺を建てた都市		
④ 源朝が幕府を置いた都市		
⑤ 明との貿易の拠点となった都市		

② 学習をふりかえり、①から④の課題を文章にまとめよう。印象に残ったことや、さらに知りたいことがあったら、それらも書きましょう。グループやクラスで発表しましょう。

(1) 次の人たちの政策や行動によって、政治や社会が変化しました。どのようなことをしましたか。

白河上皇	鳥羽上皇	平清盛	源朝	北条義時	後醍醐天皇	足利義満
------	------	-----	----	------	-------	------

(2) アジアの国々や地域との交流のようすを、次のなかから二つ以上のことを使って書きましょう。

博多	大船田	クビライカン	アキバ	阿比良	李成桂	蘭	琉球王国	十三使
----	-----	--------	-----	-----	-----	---	------	-----

(3) 産業の発達や民衆の行動について、次のなかから二つ以上のことを使って書きましょう。

荘園	阿波河津百姓の訴え	二七作	定開市	座	義	惣村	上ノ一
----	-----------	-----	-----	---	---	----	-----

(4) 仏教や文化の新しい動きや特色を、次のなかから二つ以上のことを使って書きましょう。

中興寺	法隆寺	法興寺	法興寺	法興寺	法興寺	法興寺	法興寺	法興寺
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

年表や地図の活用
できごとを関連させて
ふりかえります。

大船さんは、②について次のように書きました。

博多の商人が、ジャンク船で家から大量の陶磁器を日本に運んだ。僧たちも船で行き来して神宮を伝えた。この時代は、交流も戦争も船がないとできなかった。明になって、勘合貿易がなくなり、貿易がなくなったので、交流はおどろえるかと思いましたが、勘合貿易は明の皇帝にもった 40m もある船で、マラッカまで行って貿易はさかんだった。ジャンク船のことをもっと知りたい。

結衣さんは、④について次のように書きました。

おそろい地獄の話が印象に残りました。戦争やきんや地震があつて苦しい時代を、念仏を唱える教えが広まったと思います。『平家物語』にある話を、自分が能く「教説」を書きました。教説の書は、自分を殺した無常直実は何と云ったのか。

③ 歴史絵画を解説・推理しましょう。

(1) 第2部の絵画から、印象に残ったものを選び、次の問いに答えてください。
○いつごろ、何をかいたものでしょうか。
○絵を鑑賞しましょう。どんな物語がありますか。どのような人たちが、何をしていますか。
○絵のなかの人が思っていること、言っていることを想像してみましょう。

(2) グループやクラスで発表しましょう。発表を聞いて、自分が気がつかなかったことを



大船さんはp60の絵を解説・推理しました。

この絵は、平安時代、荘園の者に年貢を運ぶ農民をえがいています。大きな箱に魚、エビ、貝があります。もう一つの箱には、クワやカキなどの果物があります。えん明にすわっている人、紙を見て「よしよし、今年はいできた」と言っています。どりの地面に座っているのは有力な農民です。「あももってきた」と言っています。右はしの人、重たい箱をおろしてはっています。「おながへったな」と、魚やエビを見えています。左はしは米俵を運んでいます。暗い顔をしています。

人びとが力をもらった時代だったでしょうか。前の時代と比べると、自分の考えを

時代の特色に沿った
表現活動

絵画資料が豊富な中世(第2部)のまとめは、絵画から人びとの声を想像する活動を行います。近世(第3部)は、將軍、大小の商人、百姓、アイヌなど様々な人びとへのインタビュー記事をつくる表現活動を置いています。

084

第5章をふりかえる

① 右側の年表の①～⑤に関する問いの答え(都市名・国名)を、下のまとめ表に入れます。

① 年表中の()に人名を入れましょう。	② 次の外国の動きは、年表AからDのどの時期に起こったのでしょうか。
③ 朝野群載使節の申渡輪が、南蛮丸ととも江に到着した。()	④ ロシアの使節ラクスマンが、蝦夷地にやってきました。()
⑤ アメリカ船モリソン号が横濱港にあらわれた。()	

幕府の改革について考え、まとめましょう。グループやクラスで発表しましょう。

享保の改革 → 田沼の政治 → 寛政の改革 → 天保の改革

(1) これらの改革で、幕府はそれぞれどのような政策に取り組んでいましたか。
(2) 幕府の改革はうまくいきましたか、気がついたことを書いてみましょう。

第3部 近世(4章・5章) 学習のまとめ

① 第3部の時代は、国内では「幕府と藩が全国を治める」、国外では「四つの口を開けて交渉・貿易する」という政策・方針でした。前の時代とくらべて、大きなちがいがどこにあるかを、ちがいを説明しましょう。

② 第3部に登場した文化(蘭学文化、元禄文化、化政文化)について、まとめましょう。

(1) それぞれの文化の特色は、どのような人びとによってつくられたか、どのような特色がありましたか。
(2) 元禄文化と大船の商人との関係はどのようなものでしたか。
(3) 関心をもった作品などを上げて、どんな作品が説明してみましょう。



時代を大観する
自分の言葉で時代の
特色を表現します。

③ 第3部に出てきた次の人物たちに、インタビューをして、記事を書きましょう。

(1) あなたがいた時代に、あなたはどんなことをしていましたか。
(2) その時代をどんな時代だと思っていましたか。あなたの言い分を聞かせてください。

① グループやクラスで、だれをインタビューするか分りました。
② できあがったら、グループやクラスで発表しましょう。



徳川吉宗



大船の大船



徳川吉宗とアイヌの人びと



徳川吉宗とアイヌの人びと



平家物語で活躍する女性



徳川吉宗



徳川吉宗とアイヌの人びと



寺子屋の蘭学



ジョン万次郎

④ ③の人物インタビューの発表を聞いて、近世・江戸時代はどんな時代だったか考えましょう。前の時代と比べてい

ながら、まとめましょう。グループやクラスで発表しましょう。

大船さんは、次のように書きました。

ジョン万次郎が見たアメリカは、寺子屋や蘭学で進んだ国でした。でも江戸時代の百姓だって工夫をこらして木綿を作り、衣類を大きく変えました。商人だって、武士なんかと負けないで文化を発展させました。それに比べて、政治の改革はうまく進まず、江戸幕府はあぶなくないかと思いました。

134

135